

## 立神峡だより

### 立神峡は子どもたちの笑顔と歓声で大いに盛り上がる

最近では毎日のように保育園児が立神峡を訪れています。数ある幼稚園の1つで、里地屋敷に宿泊し、川遊び・キャンプファイヤ・吊り橋渡り体験・ソーメン流し・五右衛門風呂入浴など子どもたちにとって、見るもの全てが驚きの連続です。氷川スポーツクラブの子どもたちも連日、立神峡で楽しんでいます。

また、園児や先生からの要望で、竹笛を教えて欲しいとの事で、保護者を含め、全員に竹笛を作り、吹かせたところ、なかなか難しく吹けませんでした。聞くとところによると、朝から夕方まで一日中、吹いていたとの事。

今後、八代市内や熊本市内から、川遊びや森の幼稚園として自然あふれる公園の活用が広がり、この経験を通じて、将来、大きくなった後、ロッジやログハウスの宿泊に繋がればと大いに期待しております。



### 新任の先生が研修に訪れる

令和3年度、新着任の先生4人が、氷川町を知って貰う目的で立神峡を訪れました。野津古墳の研修から引き続き立神峡を訪問。

初めて見る立神峡の景観に圧倒されたとの事。短い時間ではありましたが、公園の概要や、NHK「はっけんTV」の録画を見ながら、説明。

特に、宿泊通学の事についても、その体験活動により、親に対する感謝の気持ちや「今日一日の五訓」の事を教え、氷川町の子どもたちが大きく成長する様に頑張りたいと激励。

希望に燃える新任の先生4人がその実力を大いに発揮してほしいと願う次第。



### 新型コロナ感染拡大防止に役

今年の夏も厳しい暑さが続き、新型コロナウイルスの影響でステイホームしながらのオリンピック観戦など1日を部屋で過ごすことが多い日々かと思ひます。ここ、立神峡では、厳しい暑さを逃れ、川遊びに多くの人が来訪しています。

コロナ禍の中にあっても、ログハウスなどの宿泊は多く、感染対策はオゾン発生器やオゾン水を活用した消毒など広範多岐にわたり実施しています。

今回、コロナ禍の救世主ともいえる空間除菌システムを導入しました。とは言え、エアコンに十(プラス)するだけで、驚きの空間除菌を実現。空気中のウイルス・菌を99.99%除去するとの事。その効果は2か月間有効との事であるので、早速、導入しました。感染拡大が広がる中、それぞれが自衛することが求められています。

参考になればと思い、ご紹介します。



立神峡里地公園 HP

【お問い合わせ先】 立神峡公園管理棟

☎ 0965-62-1543 FAX0965-62-1546 (8:30~17:30 火曜定休日)

## コミュニティ・スクール通信

町では、「地域とともにある学校づくり」を目指して、町内全ての学校にコミュニティ・スクール(CS)を設置しています。CS委員さんは、学校の課題解決のために何が出来るかを考え、さまざまな活動に取り組んでいます。

今回は、1学期のそれぞれの学校のCS活動を紹介します。

### 竜北西部小学校

学校運営協議会を2回開催し、2つの部会に分かれて今年度の活動計画を考えました。学習支援として「丸付けボランティア」、「教室巡回指導」、家庭教育支援として保護者が気軽にかたり、語り合う「かたらん会」など、さらに充実させて地域とともにある学校づくりを進めます。

子どもたちの声も取り入れていこうとCS委員みんなが意欲満々です。



### 竜北東小学校

保護者に学校へ気軽に楽しく集える場として「にっこりくらぶ」を立ち上げました。1回目は7月6日に「タブレットで遊ぼう」を行いました。ICT教育で1人1台のパソコンを使う子どもたちが日ごろ解いている問題を童心に戻って解くなど、楽しく交流しました。

また、7月19日には通学路危険箇所の安全点検を行いました。



### 宮原小学校

今年度も「子どもたちの学びの場を応援しよう!」と毎週木曜日の放課後、「輝塾」を行っています。八火図書館や学校の教室、図書室などで、6年生が熱心に学習に励んでいます。

また、家庭教育支援として「みやはらいどばたトーク」を始めました。1回目は、たわいもないおしゃべりの中で人との出会いの楽しさを感じられました。保護者が楽しくおしゃべりし、元気になるような場にしていきたいです。



### 竜北中学校

4月28日にサルビアや日々草などの種を植え、6月8日にポットへの植え替え作業をしました。ボランティアとして参加した70人の中学生が、まだ小さな芽を1つ1つ大事そうに植え替えていました。その苗を役場にもプレゼントし、喜んでいただきました。またひと回り大きくなったら今度は花壇への植え替えをします。

竜北中をさらに花でいっぱいの素敵な学校にしていきたいです。



### 氷川中学校

今年度から毎月15日のあいさつ運動には、全保護者に呼びかけを行い、数人ずつ参加していただいています。子どもたちには、コミュニケーションの第一歩でもある「挨拶」を大切に、堂々と挨拶できる大人になって欲しいです。

子どもたちのすがすがしい挨拶に成長も感じられ、保護者同士の交流の場にもなっています。



【お問い合わせ先】 学校教育課 学校教育係 ☎0965-52-5859